

<教育課題>

- ・志をもって困難にめげずに立ち向かう気力の涵養
- ・自己肯定感の醸成
- ・相手の考えを聞いたり、自分の考えを相手に適切に伝えたりする力の育成
- ・自分で考えて工夫する態度や能力の育成
- ・集団への適応と欠席率の改善

学校教育目標

志をもち、たくましく生き抜く生徒の育成

目指す生徒像

- 志をもっている生徒
- 「志を実現する力」を備えた生徒
- 「志を実現する力」=育成すべき資質・能力
(**かかわる力・見つめる力・やりぬく力・かなえる力**)

<地域・保護者の願い>

- ・学びに向かう姿勢と確かな学力の定着
- ・友だちを大切にし、楽しく、充実した学校生活
- ・社会のルールやマナーを守り、社会に貢献しようとする意識の涵養
- ・「大切な中学校時代を充実させたい、有意義なものにしたい、学校を志を立てる聖域としたい」
- ※「青春の塔」主旨

「志」とは、

- ・信条
- ・目標、将来像
- ・目指す未来社会

学校経営目標

志をもち、たくましく生き抜く教職員、チーム学校

- 「志づくり」とESD*を基盤とし、未来や社会につながる学びを推進する(志カリキュラム)
- 小中9年間の学びの連続性を見通し、組織的に教育活動を推進する(学府一貫教育)
- 地域の教育力を生かし、地域とともに教育活動を推進する(コミュニティ・スクール)

*ESD: 持続可能な社会の担い手を育てる教育

「志づくりカリキュラム」による
「志」と「志を実現する力」の育成

志づくり

授業づくり

学びの実感を味わう授業

- 9年間の学びの連続性を意識した授業
- つけたい力を明確にした主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- ・研修テーマ「未来や社会につながる学びの創造～ESDの視点に立った教科指導～」

◎未来や社会につながる「志タイム」

- ・地域学習 ・未来授業 ・職場体験、
- ・大学等訪問 ・地域貢献活動 ・先輩授業 等

仲間づくり

互いに大切ににし高め合う仲間

- 互いにつながり合う仲間(心の居場所づくり)
- ・よりよい生活習慣の定着(あいさつ・掃除=黙働)
- ・学年・学級づくり ・生徒会活動
- ・特別支援教育の充実と連携

○ともにやりぬく仲間(絆づくり)

- ・学校行事の充実と連携
- 鉄人遠足 体育大会 合唱コンクール
- ボランティア活動 社会貢献 等

志を実現する力

かかわる力 (人間関係形成・社会形成能力)	みつめる力 (自己理解・自己管理能力)	やりぬく力 (課題対応能力)	かなえる力 (キャリアプランニング能力)
・他者の多様な考えを認める ○相手の意見を丁寧に聴く ・相手に自分の考えを適切に伝える	・自分のよいところに気づく ・自分に自信をもつ ・自己の役割が分かる ○自分で考え行動する ・自分をコントロールする	○課題を見つける ・計画を立て、見通す ・解決方法を工夫する ・あきらめしないで努力する	○学ぶこと、働くことの大切さが分かる ・将来の生き方について見通しを立てる

PLAN

各種教育計画

DO

教育実践

CHECK

学校評価

ACTION

教育課程編成

<目標指標>

- 進んで先生に聞いたり自分で調べたりすると答える生徒 80%
- 進んで挨拶をすると答える生徒 95%
- 学級が楽しいと答える生徒 95%
- 難しいと思うことにも失敗を恐れずに挑戦していると答える生徒 80%
- 出席率 95%以上